

平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	難病対策の推進のための患者データ登録整備事業経費		担当部局庁	健康局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	疾病対策課		疾病対策課 田原 克志	
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-5-2 治療方法が確立していない特殊の疾病等の予防・治療等を充実させること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	難病患者データの精度の向上と有効活用、国際協力の推進を図るため、新たに患者データ登録システムを開発し、患者・国民・医療現場に成果を還元できる仕組みの構築を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	難病患者データの精度の向上と有効活用、国際協力の推進を図り、患者・国民・医療現場に成果を還元するためのシステムの整備。						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	/	/	152	91	
		補正予算	/	/	/	/	
		繰越し等	/	/	/	/	
	計	/	/	152	91		
	執行額	/	/	/	/	/	
執行率(%)	/	/	/	/	/		
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)
	難病研究の推進	成果実績	-	-	-	-	-
		達成度	%	-	-	-	/
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	難病患者データの入力数	活動実績	-	-	-	-	-
		(当初見込み)	-	-	-	-	-
単位当たりコスト	-(円/)		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	システム構築経費	152	91	システム開発経費分の減額 要求額のうち「新しい日本のための優先課題推進枠」91百万円			
	計	152	91				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	全国の難病患者データを集積するためのシステム開発であり、国費を投入して構築する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	全国規模のデータ集積システムであり、国が実施することが妥当である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	難病患者データを集積して研究に活用するためのシステムであり、優先度は高い。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	一般競争入札を予定している。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	一般競争入札により業者を選定しており、用途は限定的である。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
			-			
点検結果	難病患者データの集積は治療法の開発等に繋がることになり、本システムの開発は重要な事業である。					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	全国の難病患者のデータを集積し、研究等に活用するため国費を投入する必要があるが、効率的・効果的な執行となるよう努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省



【一般競争入札(予定)】

A 落札業者

〔・難病患者登録システムの開発〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 おいてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.落札業者			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	落札業者	難病患者登録システムの開発			
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					